

GRASS ROOTSの冒険者たち

～ 深めよう! たどり着きた未来に向かって ～

その12 (R04.05.26)

～ プール開きのお話～

教頭先生がプール開きの話をしました。

みなさん、おはようございます。今日はみなさんが楽しみにしていたプール開きの日です。そこで、授業でプールに入る前に、知っておいてほしいことを、スライドを見ながら3つのお話をします。

1つめは、プール清掃のお話です。この写真を見てください。昨年度プール納めをしてから、約1年間掃除をしなかったため、かなり汚れてしまいました。

そこで、5年生と6年生、そして先生方が、汚くなくなった水を抜き、プールを掃除しました。底にたまった汚れや壁についている汚れを、デッキブラシやたわしで丁寧に落とすことができました。プールには入れるようになるには、多くの方が清掃をしていることを忘れないでください。感謝の気持ちを持って、プールに入ってほしいと思います。

2つめは、プールの入り方です。県のガイドラインでは、現在、「コロナ感染警戒度2」ですので、プールに入ることが出来ます。ただし、プールでは、マスクをしませんので友達との距離を2mあけて下さい。注意することは、友達との間をしっかりとあけたり、おしゃべりをしなかったりすることです。詳しくは、プールの授業が始まったら、担当の先生からお話があると思います。しっかり守って下さい。

今度は良くなったことです。昨年は、プールに1クラスずつ入りましたが、今年は、6年生以外は、学年でプールに入ることが出来るようになりました。こちらも、先生の指示に従ってください。

3つめは、プールに入るときは、ルールを守ってけがや事故がないように、友達に迷惑をかけないように気を付けて下さい。プールサイドを走ったり、飛び込んだり、ふざけたりしないで下さい。

その他にも、守らなければならないルールがあると思います。校庭や、校舎内の事故、けがとは違い、プールでの事故は、命に関わることが多いので、絶対にルールを守って下さい。いろいろ話をしましたが、ルールを守って、事故のない、楽しくプールに入って下さい。

これで、プール開きの話を終わりにします。

～ 学校経営要覧と羅針盤～

学校経営要覧を配付しました。また、裏面に今年度の学校評価の羅針盤を掲載します。よろしくお願ひします。

羅針盤			方策
評価対象	評価項目	具体的数値項目	
I 保護者等との連携	保護者への情報提供	1 学校や児童の様子を保護者に伝え、理解を得ていますか。	①「学校や子供の成長の様子がわかる」と答える保護者が90%以上である。
	連携のための環境づくり	2 保護者は学校の諸行事に参加していますか。	②「学校の諸行事に参加している」と答える保護者が80%以上である。
	保護者への対応	3 保護者は、学校に連絡・相談しやすいと思っていますか。	③「学校に連絡・相談しやすい」と答える保護者が90%以上である。
II 確かな学力	分かる授業	4 児童は、授業が分かり、達成感を味わっていますか。	④「授業がわかる」と答える児童が90%以上である。
	授業改善	5 学力向上のために、児童の実態に基づいて授業改善に努めていますか。	⑤「児童の課題解決のために、実態に基づいて授業の工夫を行っている」という教員が80%以上である。
	学習習慣	6 家庭で自主学習や読書をする習慣が児童に身に付いていますか。	⑥「家庭で自主学習や読書に取り組んでいる」と答える児童が80%以上である。
III 豊かな心	挨拶や言葉遣い	7 進んであいさつをする児童が育っていますか。	⑦進んであいさつできる児童が80%以上である。
		8 時や場・相手に応じた適切な言葉遣いができていますか。	⑧時や場・相手に応じた適切な言葉遣いができる児童が80%以上である。
	いじめのない人間関係	9 児童は、楽しく学校に通っていますか。	⑨「楽しく学校に通っている」と答える児童が90%以上である。
		10 相手の立場に立って物事を考えることができる児童が育っていますか。	⑩相手の立場や気持ちを考えた言動がとれる児童が80%以上である。
		11 いじめの早期発見に努め、いじめの事実があると疑われるときは、すぐに対応していますか。	⑪「いじめの早期発見に努め、いじめの事実があると疑われるときは、すぐに対応している」と答える教員が100%である。
	学校や家庭のルール	12 学校のきまりや約束を守って生活する児童が育っていますか。	⑫「きまりを守って生活している」と答える児童が80%以上である。
IV 健康・体力	基本的な生活習慣	13 児童は早寝早起きの習慣ができていますか。	⑬「早寝早起きの習慣ができてい」と答える保護者が90%以上である。
	体力づくり	14 健康で体力のある体をつくらうとする児童が育っていますか。	⑭「運動に親しんでいる」という児童が80%以上である。
V 安全確保・施設設備	地域の安全対策	15 学校・家庭・地域は連携して、交通安全指導や通学路の点検・パトロールを行っていますか。	⑮「家庭や地域と連携して安全に努めている」と答える教員が90%以上である。
VI 進路・生き方	夢や希望	16 自らの夢や希望について考えられる児童が育っていますか。	⑯「将来の夢や希望について考えたり話題にしたことがある」と答える児童・保護者が80%以上である。
		17 児童に自己有用感や自己肯定感が育っていますか。	⑰自分が好きだと答える児童が80%以上である。
VII 組織運営	学校支援センター	18 教育活動の必要な場面で、地域の教育力を効果的に活用していますか。	⑱「地域の教育力を積極的に活用している」と答える教員が80%以上である。
	業務改善	19 各種文書・データ等の整理や資料の作成など、校務の効率化を図り毎日なるべく早く帰宅しよう意識していますか。	⑲「毎日なるべく早く帰ろうと意識して、校務の効率化に取り組んでいる」と答える教員が80%以上である。